

# 平成22年度 NEW! アドバンスコース 募集要項

自閉症のセラピーが主体となる実践研修のお知らせです。日々の臨床でギモンが解決されない方、自閉症児に対するS Iの可能性を体験したい方・・・平成22年度は大阪にて開催いたします。この研修はセラピスト自身が感覚-運動体験を通じ、自身のセラピーを見なおしてみる実践&体験型の研修です。たった4人という受講生に対して講師が2名というお得な設定です！みなさまの参加をお待ちしています。

## <日時>

**前期：平成22年5月21日（金）午後～5月23日（日）**

21日（金） 15：20 受講生集合

15：30～19：00 オリエンテーションと受講生のプレゼンテーション

22日（土） 8：30～19：00（終了予定） 実践研修・ケース検討

23日（日） 8：30～15：00（終了予定） 実践研修・ケース検討

**後期：平成22年7月2日（金）～7月4日（日）**

2日（金） 9：00～17：00 ケース発表と検討、後期の治療方針の確認

3日（土） 8：30～19：00（終了予定） 実践研修・ケース検討

4日（日） 8：30～15：00（終了予定） 実践研修・ケース検討

<会場>大阪市更生療育センター、クレオ大阪南（ディスカッションのための近隣の施設です）

<講師>小西紀一 加藤寿宏（日本感覚統合学会講師）<コースマネージャー>嶋谷和之

<募集人数>4名

<受講資格者>Cコース修了者

<受講料>8万円

## <内容>

自閉症児を対象にした治療実習と受講生を中心にしたケース検討&ディスカッションを、実践に近い内容で行います。マン・ツー・マンでケースを治療し、講師の濃厚かつ、直接的な指導が受けられ、個々のセラピーの能力を見直していくことが研修の目的です（道具の出し入れや力仕事、危険管理などのお手伝いのみを行うアシスタントが付きまゝ）。前期に2セッション行い、分析・治療方針を煮詰めます。そして、後期初日の検討会で発表していただきます。その結果を踏まえて翌日から2セッションを行います。ケースはコミュニケーションが難しい自閉症を中心にした方を予定しています。参加者全員でケースを共有しながら、少人数でのディスカッションを行います。

## <流れ>

- ・前期初日の受講生のプレゼンテーションは、それぞれの臨床の様子を発表していただきます。
- ・実践は1ケースあたり前期・後期ともに2セッションずつ行います（前期・後期合わせて4セッション）。セッション毎に保護者の方々へのフィードバックを行います。セッション終了後にVTR分析、全体でのケース検討、講師からの指導を行います。
- ・後期初日はケース発表と検討、後期の治療方針の確認を行います。4ケースを午前・午後に分けて各2ケースずつ発表し、全員で検討していきます。

## <募集要項>

氏名・所属・経験年数・連絡先・普段の業務スタイル・診ているケースの内容・診てみたいケースの希望・受講希望理由（800字以上でお願いします）・セラピーで悩んでいることをA4用紙2枚程度にまとめて郵送またはEメールでお送り下さい。

<締切日>平成22年3月26日（金）必着

※応募多数の場合は選考します。また、21年度受講決定者を優先いたします（新型インフルエンザの影響により21年度は開催を中止しました。そのための措置です）。

※前期初日（5月21日）にあるプレゼンテーションは、受講生がされているセラピーのVTRの持参が必要です。受講に際して必須となりますのでご注意ください。普段の様子をベタ撮りしてください。講師陣に受講生のセラピースキルのポイントをまとめていただきます。

## <申し込み先・問い合わせ先>

〒547-0026 大阪市平野区喜連西6-2-55 大阪市更生療育センター 嶋谷和之

Eメール：[simatani@d6.dion.ne.jp](mailto:simatani@d6.dion.ne.jp)

※問い合わせは、FAX・電話でも結構です。

FAX：06-6702-4492 TEL：06-6797-6682（17時45分以降）